

中央会やまぐち



特集 中央会第69回通常総会を開催

Close Up組合 山口県火災共済協同組合
中央会TOPICS
組合TOPICS
景況動向

7

2024
JUL
Vol.795





職員の皆さん

Close Up 組合

クローズアップ

山口県火災共済協同組合

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号

TEL 083-925-6370

FAX 083-925-6372

代表理事 矢敷 健治

HP <https://y-kyosai.axis.or.jp/>



中小・小規模事業者のリスク管理を全力応援

設立の目的

本組合は、昭和32年、経営者や従業員の不慮の事故や近年の大規模災害等により生じる損失を補填し、経済的負担を軽減することにより、経営者並びに生活の安定を図ることを目的に設立されました。

この理念を実現するため、県内の商工会議所、商工会等と連携しながら、県内中小・小規模事業者の様々なリスク管理を支援する共済事業を展開しています。



お役に立てる共済事業の推進

共済事業の主力商品は、「火災共済」と「自動車総合共済」です。これに加えて、自動車事故の際に自賠責・任意保険等でカバーできない費用を補償する「まごころ共済」や、手頃な掛金で従業員の福利厚生の充実に活用できる「生命傷害共済」など、お客様の多様なニーズにお応えできるよう、多種類の共済商品をご用意しています。



火災共済・自動車総合共済・まごころ共済・生命傷害共済パンフレット

これからも、県内を地盤とする共済組合として中小・小規模事業者の皆様の信頼を得られるよう、県内企業を取り巻く経営環境やお客様のニーズをしっかりと把握

し、寄り添いながら、お役に立てる共済事業を推進してまいります。

火災保険の改定の動き

相次ぐ自然災害による保険金の支払いの急増や、資材価格、人件費の高騰による修繕費の上昇を反映し、今年の10月から火災や自然災害等に対応する保険料等の改定が民間損保会社や共済組合で予定されています。本組合の主力商品である「火災共済」も同時期に改定を予定しており、改定のポイントは2つです。

①火災保険料の値上げ

引き上げ幅は過去最大の13%程度（目安）となる予定です。

②水災補償に対する保険料をリスクに応じに細分化

具体的には、市区町村別に保険料の安い1等地から、保険料の高い5等地までの5区分に細分化されます。

昨今、災害の激甚化・多発化が懸念され、事業継続計画の重要性が認識されておりますが、本組合としてもその普及啓発と併せ、もしもの備えとして、お客様のニーズに合った補償の確保・選択にお役に立てるよう、組合の火災共済商品の特色をお示ししながら、しっかりサポートさせていただくこととしておりますので、お気軽にお問い合わせください。

今後の展開

コロナ禍が収まったことによる人流の活発化、国や県における物価対策や各種支援策等により景気回復への期待が高まっています。こうした変化を的確に捉え、原点に立ち返って組合本来の役割を再認識し、代理所とも連携し、また、関係商工団体の理解・協力を得て、情報収集・発信力を強化しながら、県内中小・小規模事業者のリスク管理を全力で応援してまいります。

中央会第69回通常総会を開催 絆でつながる未来へのプラットフォーム“連携組織” ～連携する中小企業の「架け橋」として、持続的発展に貢献していきます～

6月18日(火)、山口市湯田温泉「かめ福オンプレイス」において、中央会第69回通常総会を開催しました。

当日は、委任状を含め会員300名が出席しました。また、来賓として村岡嗣政山口県知事、猶野克山口県議会産業観光委員長ほか県内経済・金融団体等の代表者等13名をお招きし、村岡山口県知事様及び柳居俊学山口県議会議長様（代読：猶野山口県議会産業観光委員長）よりご祝辞を頂戴しました。

引き続き、議案審議があり、令和5年度決算関係書類及び令和6年度事業計画・収支予算案が承認されるとともに、任期満了に伴う役員改選が行われ、会長に矢敷健治（山口県火災共済協同組合）が再任されると共に、今後2年間の役員体制が決定しました。



開会にあたり、矢敷会長より、「中小企業においては、原材料・エネルギー価格の高騰が続いており、また物価高を背景とした人件費の引き上げも求められる中、取引先や消費者との関係において十分な価格転嫁ができず、収益は厳しい状況が続いています。また、人手不足は一層深刻化し、多くの業種において事業活動の制約となっており、賃金引き上げや働き方改革を通じた人材確保、デジタル化などによる生産性の向上・省力化が急務となるほか、成長分野への事業再構築や脱炭素化への対応など、検討すべき課題が山積しています。こうした中、中小・小規模事業者が課題を乗り越え、持続的に発展していくためには、少ない経営資源を補完・補強し合う『連携の力』が一層重要であり、中央会としましては、これまで以上に組合・組合員企業の皆様への支援を強化していく必要があると考えています。このため、今年度、支援すべき課題と方向性を定めた新たな行動計画『中央会アクションプラン2024』を策定し、プランに掲げる取組を積極的に事業展開していくこととしていますので、今後とも皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



再任された矢敷会長

げます。」との挨拶がありました。

続いて、村岡山口県知事様より、「県といたしましては、物価の動向や経済情勢等を踏まえながら、必要な対策を切れ目なく講じるとともに、DX化や脱炭素化などの社会変革を新たな推進力にし、地域経済の好循環の実現に



村岡県知事

よる県経済の回復を図ってまいります。一方、県政の最重要課題である人口減少は、一層深刻度を増しており、女性を中心とした若者の県外流出が少子化に拍車をかけている現状に、これまで以上に強い危機感を持っております。そのため、若者の声を真摯に受け止め、全国トップ水準である第2子以降の3歳未満児の保育料の無償化をはじめ、男性の育休取得促進、テレワークや子連れ出勤等の労働環境整備に対する支援、『こどもや子育てにやさしい休み方改革』の全息的な展開など、ニーズと期待に応えるきめ細やかな取組を充実・強化し、人口減少の克服に確かな道筋をつけていきたいと考えています。さらに、喫緊の課題である県内企業の人材確保に向けては、賃上げやリスキングをはじめとした魅力ある職場環境の整備に対する支援をはじめ、県外キャリア人材の確保、円滑な事業承継など、諸課題に対応した事業者の皆様の取組をしっかりと支援してまいります。」とのご祝辞をいただきました。

また、柳居山口県議会議長様（代理：猶野山口県議会産業観光委員長）より、「貴会にお



猶野山口県議会産業観光委員長

かれましては、課題に対応するため、組合制度を活用して中小企業・小規模事業者の連携強化や経営強靱化への支援を行うなど、『中央会アクションプラン2024』に基づく戦略的な取組を着実に推進・展開され、『元気で頼りになる中央会』を目指し活動されておられることは、誠に心強く、その成果に大きな期待を寄せています。県議会といたしましても、地域経済を支える中小企業・小規模事業者の持続的な発展に向けた育成・成長支援対策に全力で取り組む所存です。皆様方には、本日の総会を機に、会員相互や関係機関との連携をゆるぎないものとされ、地域経済の活性化と県勢の振興・発展に、この上ともお力添えを賜りますようお願い申し上げます。」とのご祝辞をいただきました。

引き続き、議長に、中央会副会長である萩ブランド協同組合理事長の田村充正氏を選任し、議事に移り、令和5年度決算の承認（久保浩通監事より監査報告）、令

和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）の決定など上程された6議案が審議の結果、原案どおり承認されました。

また、任期満了に伴う会長、理事及び監事の改選が審議された結果、会長に矢敷健治氏（山口県火災共済協同組合理事長）が再任されたほか、理事及び監事が選任され、さらに、その後開催された理事会で、副会長4名及び専務理事の選任が行われ、任期2年の新役員30名が決定しました。



議長（田村副会長）



山口県中小企業団体中央会 新役員名簿

(令和6年6月18日改選)

役職名	氏 名	組 合 名
会 長	矢 敷 健 治	山口県火災共済協同組合
副 会 長	喜多村 誠	防府流通センター協同組合
副 会 長	田 村 充 正	萩ブランド協同組合
副 会 長	宮 本 ゆり子	山口県鉄筋工業協同組合
副 会 長	坪 野 恒 幸	山口県菓子工業組合
専務理事	坂 本 竜 生	山口県中小企業団体中央会
理 事	恵 良 正 明	山口県瓦工事業協同組合
理 事	宇 野 素代子	企業組合うずしお母さんの店
理 事	河 野 通 晴	山口県コンクリート製品協同組合
理 事	弘 中 善 昭	日立笠戸協同組合
理 事	河 崎 静 生	徳山卸商業団地協同組合
理 事	横 田 晃 一	山口県室内装飾事業協同組合
理 事	藤 井 彰	ヘッドアイ協同組合
理 事	船 崎 美智子	ライフスタイル協同組合
理 事	村 田 正 幸	山口県電気工事工業組合
理 事	北 條 栄 作	山口県商店街振興組合連合会
理 事	吉 永 和 義	山口県理容生活衛生同業組合
理 事	高 橋 基 彦	防府商工団地協同組合
理 事	松 尾 和 弘	山口県生コンクリート工業組合
理 事	横 岡 摂 樹	山口県自動車車体整備協同組合
理 事	中 村 卓 也	湯田温泉旅館協同組合
理 事	西 嶋 徹 也	山口県板金工業組合
理 事	浜 田 勝 馬	宇部鉄工業協同組合
理 事	藤 本 篤 靖	協同組合下関造園クラブ
理 事	杉 本 成 弘	山口県左官業協同組合
理 事	弘 永 裕 紀	下関問屋センター協同組合
理 事	平 尾 泰 範	下関南風泊水産団地協同組合
理 事	福 本 俊 一	山口県中小企業団体中央会青年部
監 事	久 保 浩 通	山口県畳工業組合
監 事	伊 藤 節 子	企業組合あぶホームメイド

通常総会及び研修会を開催

山口県中小企業団体中央会青年部

6月6日(木)、山口市の山口グランドホテルにて通常総会を開催し、令和5年度事業報告・決算並びに令和6年度事業計画・収支予算が可決決定されました。

その後行われた研修会では、一般社団法人ベンチャー型事業承継 事業戦略統括兼九州エリア責任者 山岸勇太氏をお招きし、事業承継における具体事例を多く取り上げ、「アトツギ」が意識すべき注意点、ポイントを学びました。すでに事業承継をしている二代目、三代目、また、後継者が多く参加したこともあり、「自身が事業承継をする上でいい情報収集ができた」との声がありました。

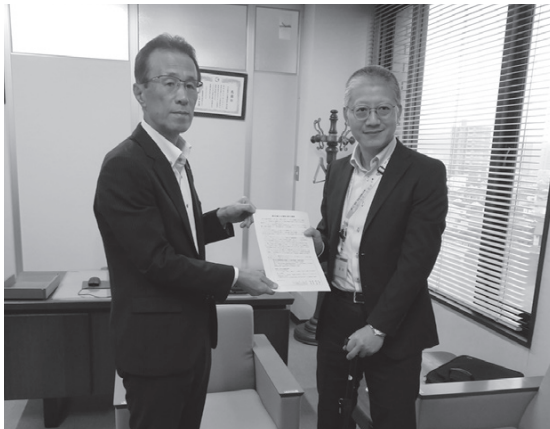
(総務企画部 後)



県内企業の人材確保に関する要請書を受領

山口県中小企業団体中央会

5月27日(月)、友住山口労働局長、繁吉山口県教育委員会教育長、高林山口県産業労働部長が来会され、県内企業の人材確保に関する要請がなされました。



本県産業の持続的な発展に向け、若者をはじめとした県内就職・定着の促進により、県内産業を担う人材の確保が大きな課題であるとし、「魅力ある職場環境の整備による県内就職・定着の促進」、「多様な人材の活躍促進等」について協力を求められました。

これに対し本会からは、県内中小企業の人材不足が深刻化している状況を説明し、若者の県内就職・定着の促進等に向けた国や県による更なる支援と、企業に対する支援策の周知徹底を要望しました。



要請の詳しい内容については本会ウェブサイトをご覧ください。
(総務企画部 竹中)

中小企業省力化投資補助金の公募が開始されました

山口県中小企業団体中央会

中小企業省力化投資補助金の交付申請（第1回公募回）が6月25日(火)より開始されました。

本補助金は、IoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を「カタログ」から選択し導入することで、付加価値や生産性の向上を図ることを目的とした補助金で、今後、概ね2ヶ月に1回の頻度で公募が行われる予定です。

詳しくは、中小企業省力化投資補助事業サイト (<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>) をご覧ください。

また、申請方法などについて直接ご相談されたい方は、上記サイトのインフォメーション窓口予約システムからご予約頂き、山口県省力化補助金事務局（山口県商工会館2階）までお越し下さい。
(連携支援部 田中)



組合創立50周年を迎えました

下関南風泊水産団地協同組合

当組合は、昭和48年9月、組合員23名にて設立し、昨年創立50周年を迎え、5月21日(火)下関市「シーモールパレス」にて、50周年記念懇親会を開催されました。前田下関市長をはじめ多数の来賓出席、荒牧事務局長によるハーモニカ演奏、参加者同士の交流を深めました。

組合では今後も鮮魚加工に伴う汚水を組合排水処理施設にて共同処理事業に取り組むほか、組合員有志による団地内の清掃活動や協同組合下関ふく連盟主催の「ふくの日まつり」と合同での「下関南風泊水産団地産業祭」の開催などを実施していきます。

(連携支援部 宇多村)



山口県室内装飾事業協同組合

当組合は、昭和49年5月、組合員11名にて設立し、創立50周年を迎え、5月24日(金)、山口市「かめ福オンプレイス」にて、創立50周年記念祝賀会が開催されました。



本会の坂本専務理事より祝辞を述べ、来賓はじめ多くの組合員、関係者が出席、組合功労者表彰では3名が受彰され、50年の節目を迎えさらに10年先を見据えた決意を新たにされました。

懇親会ではきき酒師による厳選した山口の地酒のおもてなし、山口大学管弦楽団の演奏などあり盛会裡に終えました。

組合では今後も消防法令に基づく内装材への防災証明のラベル発給を行うほか、技能検定事前講習や内装材の安心・安全に関わる講習等実施していきます。

(連携支援部 前田)



山口県鉄構工業組合

当組合は、昭和49年5月、組合員111名にて設立、創立50周年を迎え、6月4日(火)、山口市「山口グランドホテル」にて、創立50周年記念祝賀会が開催されました。

来賓はじめ多くの組合員、関係者が出席、組合功労者・永年勤続表彰では17名が受彰され、50年を振り返り若い後継者の育成が企業と組合の未来につながると想いを強められました。

懇親会ではヴァイオリン生演奏やマジックショー、ビンゴゲームなどあり盛会裡に終えました。

組合では、今後も組合員が建築鉄骨品質保証制度の国土交通大臣認定取得に向けて様々なサポートをすると共に技術・品質の向上に取り組んでいきます。

(連携支援部 前田)



山口市と防災協定を締結

山口グルメケータリング協同組合

本組合は、山口市と「災害時等におけるキッチンカーによる炊き出し等に関する協定」を締結し、5月29日(水)に市長との締結式を行いました。今年1月に発生した能登半島地震では、多くのキッチンカーが食事を提供しましたが、一部ではトラブルも報告されました。この経験を踏まえ、組合員が有事の際に迅速かつ円滑に対応できるよう、組合が市に相談したことがきっかけで本協定が実現しました。今回の防災協定により、災害発生時には市からの要請を受けて、避難所等で温かい食事を提供できるようになります。伊藤市長からは「今回の協定により、衛生的で温かい食事が被災者の安心感に繋がることを期待している」と述べられました。(連携支援部 平田)



やまぐち建設産業魅力発見フェアに出展

山口県管工事工業協同組合
山口県鉄筋工業協同組合

6月4日(火)、山口きらら博記念公園(やまぐち富士商ドーム、スポーツ広場)にて開催された「やまぐち建設産業魅力発見フェア」(主催 山口県)に山口県管工事工業協同組合、山口県鉄筋工業協同組合の2組合が出展しました。



フェアは、当日は500名を超える中高生が参加し、技能技術の体験や企業担当者との交流を通して建設産業への理解と関心を深めました。また、山口県管工事工業協同組合では、オリジナルキャラクターによる、設備業界のPRも行いました。(連携支援部 前田)

「スイートマンデーおやつタイムプロジェクト」参加企業を募集中

山口県菓子工業組合

本組合では、今年度初めて実施するイベント「スイートマンデーおやつタイムプロジェクト」への参加企業を募集しています。

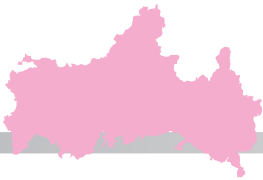
「スイートマンデーおやつタイムプロジェクト」は社会人が憂鬱になりがちな月曜日の午後、会社全体でおやつ時間を設けて一週間のスタートをポジティブなものとする事で、働く人の士気を高め、会社の業績向上や雰囲気の改善につなげてほしいという思いから企画されました。

参加企業には、プロジェクト加盟の地元菓子店で使えるおやつクーポン券(1,000円購入毎に500円の割引券として利用可能)総額100万円分を先着100社に配布します。またクーポンとともに配布される会員証を提示することで、加盟店ごとの購入特典を受け取ることができます。

参加企業の募集期間は7月22日(月)から8月31日(土)までとなっております。加盟店の情報やお申し込みについては、特設HPをご確認ください。(連携支援部 宇多村)



特設HPはこちら



月次景況調査結果

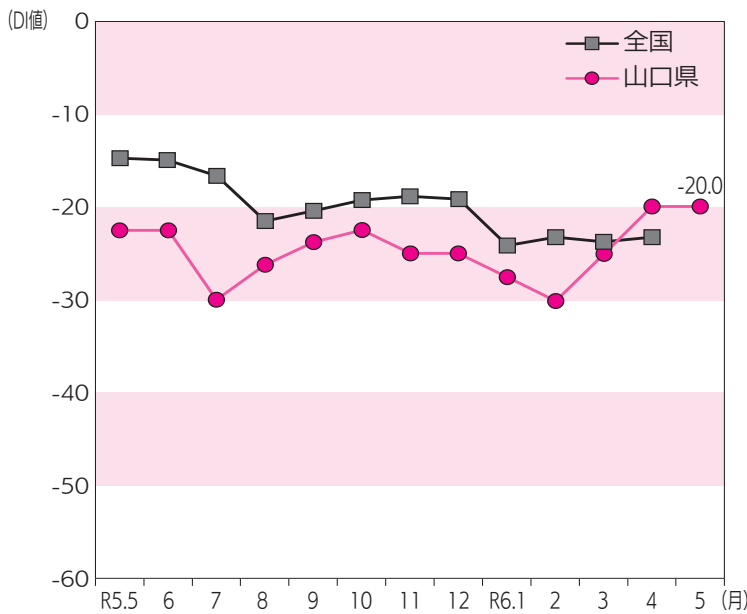
令和6年5月期

製造業を中心に多くの業種で売上が増加しているが、小売業や商店街など個人消費の減少により売上が減少している業種もあり、また、原材料・エネルギー価格の高騰による収益の悪化が続いていることから、5月期の景況DI値は横這いとなっている。

また、深刻化している人手不足が事業経営に大きな影響を及ぼしていることや、地方中小企業における賃上げの困難さを訴える声が多く寄せられており、先行きへの不安感が拭えない。

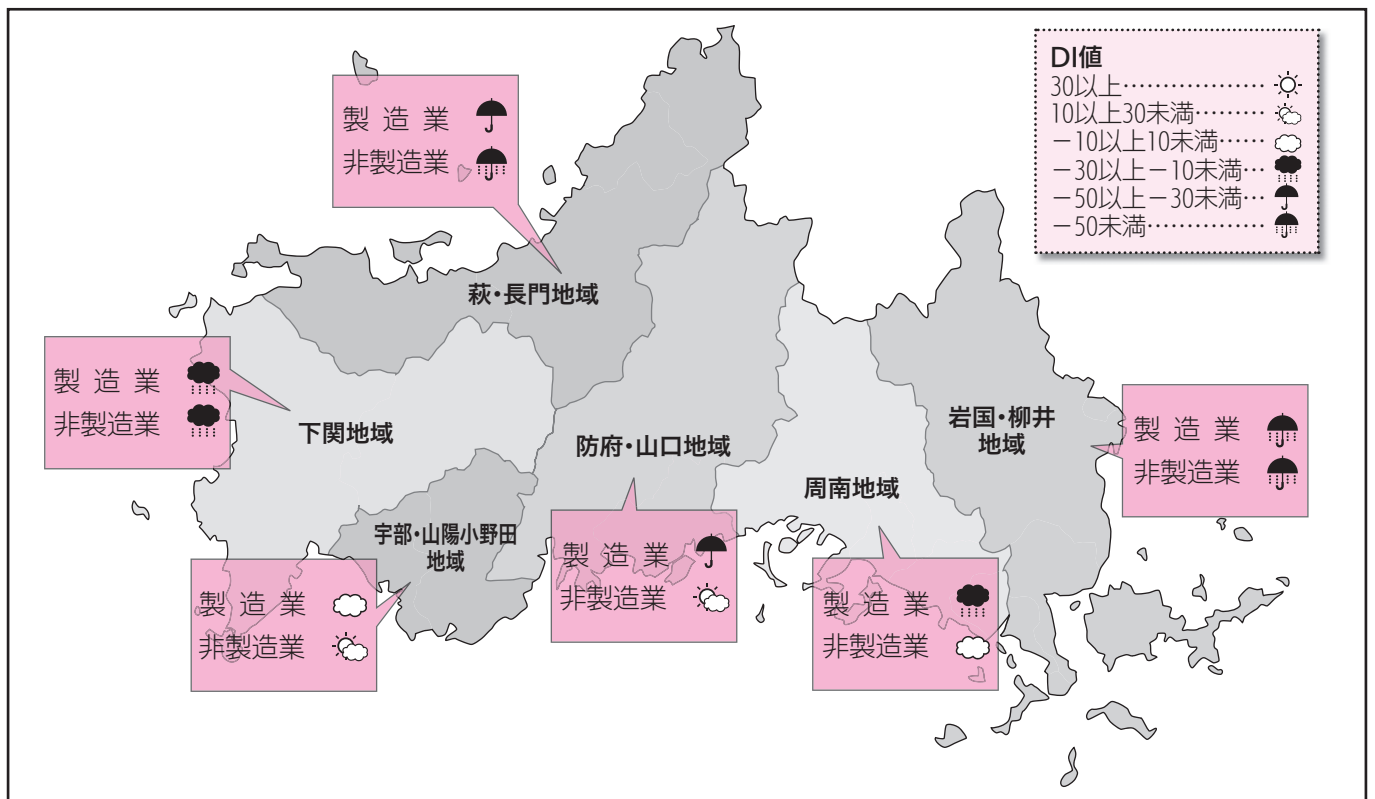
※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合

業界の景況DI値の推移 - 全国平均との比較 -



業種別の景況

	業種	前年同月比	前月比
製造業	食料品	☔	→
	繊維工業	☔	→
	木材・木製品	☔	→
	印刷	☁	→
	窯業・土石製品	☔	→
	一般機器	☁	↗
非製造業	輸送機器	☔	→
	卸売業	☔	→
	小売業	☔	↘
	商店街	☁	↗
	サービス業	☁	↘
	建設業	☔	→
	運輸業	☁	→
	その他	☔	→



地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<https://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食 料 品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 依然として原材料や段ボール等の値上げが続いており厳しい状況。(調味料製造業) ○ カカオ不足によりチョコレート価格が上昇し、価格転嫁できず厳しい状況。消費喚起の補助(地域クーポン等)も無く、組合員の景況感が低下している。(パン・菓子製造業) ○ 水揚げが大幅に減少し魚価が上昇。人手不足、後継者不足が深刻。(水産食料品製造業)
	織 維 工 業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 状況は前年とほとんど変わらない。(外衣・シャツ製造業) ○ 跡継ぎがいがないため、業者不足となり、他地区の請負が増加した。(帆布製品製造業)
	木 材 ・ 木 製 品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国産広葉樹が高騰し価格転嫁が追いつかない。バイオマス燃料用丸太の急騰や運賃価格の上昇に対しても価格転嫁が追いつかない。
	印 刷	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 印刷業界も原材料価格は高止まりのまま。受注状況もさほど伸長が見られない状況下、コスト分の価格転嫁を試行するもの思うようには進捗しない。
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 働き方改革及び人材確保を考慮し、4月の発注物件より20%程度の値上げの陳情をしているが、設計価格に反映されない状況のため、苦慮している。(コンクリート製品製造業) ○ 萩焼まつり(5月1日～5日)は前年比で集客は17%アップ、売上は36%と大幅アップとなった。外国人観光客が増加傾向にある。(陶磁器・同関連製品製造業)
	一 般 機 器	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2025年5月までの受注は満杯。建築鋼材、副資材、輸送コストが上昇しているが、価格転嫁はできている。人員不足で顧客ニーズに応えられない場面が増えている。(防府市) ○ 世界各国との人材確保競争はますます厳しくなり、早急に多文化共生社会づくりへの対応が求められる。今後は多数の人口を抱える、インドネシア、インドからの受け入れが多くなると想定される。大幅な賃上げが行われているが、中小企業には至難の業。(宇部市)
	輸 送 機 器	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉄道車両関係の受注量は2024年度以降減少となる見通し。2026年度から台湾新幹線の受注見込みがあり回復の兆しは見えるものの確定までは至っていない。半導体製造装置の部品製造業は、受注量が減少し低位で推移しているが、2024年度後半には復調の兆しあり。
	卸 売 業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 海苔の不作や価格上昇の影響で倉庫売上は昨年に比し減少しているものの、他の品物が好調であり例年と比べるとやや増加している。(乾物卸売業) ○ 漁港の水揚げ量、売上ともに前年同月を上回った。(生鮮・魚介卸売業) ○ 仕入価格の上昇で収益が減少している。(各種商品卸売業)
	小 売 業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 化粧品専門店の売上状況は前年に比べて同等か微増の模様。気候も良くゴールデンウィークに旅行などに出かける人も多かったため売上が減少した店舗も多い。(化粧品小売業) ○ 売上は前年同月比14%減少。大型連休に期待したが、物価上昇による個人消費の低迷や、人手不足による店舗の休業で、前年の売上を大きく下回った。(各種商品小売業)
	非 製 造 業	商 店 街	☁
サ ー ビ ス 業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ コロナ前に戻ってきたが、組合員の高齢化と脱退者の増加により厳しい状況。(理容業) ○ 大手自動車製作メーカーの生産停止が依然影響している中、5月に出荷停止指示を解除され、7月中旬以降に生産と出荷を再開されるので、今後が注目される。(自動車整備業) ○ 直近の出生数の影響で、ベビーコース入会が例年より減少。(スポーツ・健康教授業) ○ 組合全体の前年同月比の売上は99.2%、宿泊人員は96.0%。建て替え1施設閉鎖のカバーが出来ず前年を下回ったが、インバウンドは大きく伸び、ニューヨークタイムズの記事の影響が徐々に表れてきていると思われる。(旅館業) 	
建 設 業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事量及び技能者数が減少しており、廃業が始まっている。地方都市における中小事業所の継続は困難が増している。(左官業) ○ 小規模工事が中心だが、現状は仕事量を確保している。見積物件が減少し、夏以降の仕事量に不安との声がある。原材料の値上げにより加工単価が厳しい。(鉄骨・鉄筋工業) ○ 受注高は、対前年同月比21,554.2%。昨年は150万以下の少額工事が数件であったが、今年は1億円超及び3千万円超クラスの大型工事が多い。(一般土木工事) 	
運 輸 業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 燃料費は依然として高水準が続き、大変厳しい材料であり、将来的な明るい展望もなく苦しい状況。輸送関係も低調で思わしくない。(一般貨物自動車運送業) ○ タクシーチケットの取扱金額(5/1～20分)は+1.3%。タクシー業界だけかもしれないが、5月中旬から伸び悩んでいる。(一般乗用旅客自動車運送業) 	
そ の 他	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 6月から介護報酬額が減少するため、閉鎖を検討している事業所が増加。介護報酬が人件費に追い付いていないため、今後も厳しい状況が続くと考えられる。(介護事業) 	

将来構想を掲げ意欲的な組合の皆様へ

モデル組合 認定します

応募受付中!



中小企業を取り巻く環境が大きく変化する中で、共同事業活動を活発に行いつつ組合員企業の持続的発展に向けて組合事業を再構築するなど組合自身が新たな役割を担うための将来像を有している中小企業組合を他の模範となる「モデル組合」として認定します。認定組合には活動支援金として20万円を交付するとともに、その活動を周知します。下記のとおりモデル組合認定への応募を受け付けますので、該当される組合の皆様におかれましては、積極的なご応募をご検討ください。

令和6年度モデル組合支援事業

対象組合の要件

- ✓ 山口県中央会の会員組合
- ✓ 組合設立後15年以上経過している
(設立が平成21(2009)年10月以降の組合は対象外)
- ✓ 組合運営が適切で、活発に共同事業を実施
- ※その他詳細は本会ホームページをご覧ください
<https://axis.or.jp/info/19498.html>



応募方法等

応募受付期間：令和6年7月1日(月)～9月30日(月)
提出書類：応募申請書(現状や課題、ビジョン等を記載)
直近1期分の決算関係書類、組合員名簿

認定組合数

3組合程度 (審査会にて審査を行い選定します)

問い合わせ先

山口県中小企業団体中央会 電話083-922-2606



奨学金返還支援制度創設奨励金



奨学金返還支援制度 創設奨励金とは

奨学金返還支援制度を新たに創設した事業者に対し、「奨学金返還支援制度創設奨励金」を支給することにより、県内中小企業等の人材確保、若者の定着促進を図ることを目的としています。



支給金額 **60万円**

申請受付期間

令和6年 6月17日(月)～令和7年 2月28日(金) **必着**

※予算額に達した場合、申請受付を締め切ります。

問い合わせ先・申請書の提出先

奨学金返還支援制度創設奨励金事務局

〒755-0151 宇部市西岐波区宇部臨空頭脳パーク11番

☎ **0836-52-9680** お問い合わせ等の受付は 平日9:00～17:00

✉ info@yamaguchi-syougakuhenkan.jp

<https://yamaguchi-syougakuhenkan.jp>

奨学金返還支援制度創設奨励金



中小企業組合士制度・ 中小企業組合検定試験のご案内

「中小企業組合士」とは？

中小企業組合の事務局で働いている役職員の方が職務を遂行する上で必要な知識に関する試験を行い、試験合格者の中から一定の実務経験を持つ方に、中小企業組合士の称号を与える制度です。全国で約3,000名（山口県60名）の方が、中小企業組合士として活躍されています。

中小企業組合士は組合運営のエキスパート！

組合の業務を執行する役員、実務を担う事務局職員等組合に携わる方すべてに挑戦していただきたい資格です！

中小企業組合士になるとどんないいことがある？

- 組合運営における事務処理ができるようになる！
- 組合特有の会計処理・決算処理ができるようになる！
- 組合運営における法改正等の情報を取得できる！

山口県中小
企業組合士会へ
ご入会もお待ち
しております。



さらに山口県中小企業組合士会へ入会すると、県内外の様々な研修会や視察への参加、福利厚生事業や全国・中国ブロックの組合士会研修を通じた県内外の組合士との交流・情報交換ができます。

令和6年度中小企業組合検定試験の概要

【試験科目】 組合会計、組合制度、組合運営

※試験科目の全てに合格し、かつ中小企業組合等で3年以上の実務経験で認定されます。
(一部の科目について合格した場合は、その後3年間はその科目の受験が免除されます。)

【試験日】 令和6年12月1日(日)

【受験料】 3科目受験 6,600円 2科目受験 5,500円 1科目受験 4,400円

【願書受付期間】 令和6年9月初旬～10月中旬(予定)

※本会では、検定試験対策として組合教室を9月頃開催予定です。

※中小企業組合士制度・中小企業組合検定試験についての詳細は、本会ウェブサイトをご確認ください。



中央会会員組合限定！検定試験受験料・組合士認定料を助成します！

組合事務局体制の強化支援事業の一環として検定試験合格者及び組合士・組合士所属組合に対し、受験料や認定料の助成、奨励金の支給を行います。この機会に是非、検定試験受験をご検討ください！

【対象】 ・令和5年度に初めて受験した方及び令和6年度に初めて受験する方で、検定試験に全科目合格した者（中央会会員組合の所属者に限る）
・組合士（組合所属）が所属する中央会会員組合

【支援内容】 ①検定試験合格者への受験料の助成

検定試験を受験し3科目合格した個人に対し、**初回受験料(6,600円)をキャッシュバック！**

②組合士認定料の助成

毎年6月の組合士認定に際し、**組合士認定料(14,000円)の1/2を個人又は組合に対し支援！**

③組合士認定所属組合への奨励金の支給

毎年6月の認定を受けた組合士が所属する組合に対し、**奨励金として12,000円/名を支給！**

検定試験受験にあたっては、過去問題の解説・参考図書の紹介等、本会指導員がサポートを行います。
組合役職員の皆様のチャレンジをお待ちしております！

【お問い合わせ】 山口県中小企業団体中央会 総務企画部（担当：藤井） ☎ 083-922-2606



遊子川トマトで まちづくり ひとづくり わかづくり

「日本全国組合紀行」では、全国の様々な組合の取組について紹介します。
今回は、地元産の規格外トマトを活用して、過疎地域の活性化に取り組んでいる愛媛県の「企業組合遊子川ザ・リコピンズ」の取組を紹介します。

企業組合遊子川ザ・リコピンズ

愛媛県西予市城川町遊子谷2370番地1
理事長 辻本 京子

〈設立年月〉

平成28年6月

〈組合員数〉

27名



組合HP <https://lycopins48.com/>

〈背景・目的〉

西予市城川町遊子川地区では、高齢化と人口減少が年々加速し、基幹産業である農林業の担い手不足や地域行事の停滞などさまざまな問題が生じていた。そこで、同地区では全住民を対象とした任意団体「遊子川地域活性化プロジェクトチーム」（通称：遊子川もりあげ隊）を設立し、過疎地域の活性化を図ることとした。

〈取組内容〉

同地区ではさまざまな農作物が栽培されるが、なかでも約50年前から続くトマト栽培は特に盛んで生産量・生産者数ともに多いことから、同プロジェクトチームは地元産の桃太郎トマトに着目。出荷できず廃棄されていた規格外トマトを活用し、地域特産品の開発・製造・販売活動を通じて地域内外の交流を促し、過疎地域の活性化を図ることとした。平成23年9月に特産品開発に着手し、旧JA店舗を加工所兼農家レストランに改修。平成26年には開発から製造・販売に至る体制を整備した。その後、加工品および農家レストランの売上増加に伴って、雇用安定化と信用強化を図るため「遊子川ザ・リコピンズ」に名称変更。平成28年4月には企業組合として法人登記し、組織体制を強化した。商品開発および加工製造に関するノウハウが乏しいため、行政機関からの紹介を通じて外部専門家の技術指導を受けるなど、ノウハウ不足を補った。

事業推進においては、毎月1回の定例会により組合員のコミュニケーションを密にすることで、情報共有の推進と、スムーズな課題抽出および解決策の実行に努めた。組合員が平等に発言権を持つ合議的な意思決定が、当組合の特徴である。

〈成果〉

地域PR映画の舞台にもなった農家レストラン「食堂ゆすかわ」では、トマト加工品販売のほか、地元野菜を使った料理を提供することで、地元の味を求める入込客を呼び込み、交流人口が増加した。さらに、出荷できず廃棄されていた規格外トマトの収益化に成功し、生産者の収益向上、地域経済発展と活性化に寄与した。



組合員の皆さん



商品

第76回 中小企業団体全国大会のご案内

日時 令和6年10月24日(木) 13:40~16:30

場所 「フェニックス・プラザ」(福井県福井市田原1丁目絵13番6号)

参加料 1人 6,600円

主催 全国中小企業団体中央会 福井県中小企業団体中央会

お問い合わせ先 山口県中小企業団体中央会 総務企画部
☎ 083-922-2606 (担当:水野・山本)

皆様のご参加をお待ちしております。

